

年 組 名前:

バス車体に「夢」描く 甲府 小学生ら350人参加



ラッピングされたバスに将来の夢を描く子どもたち
＝甲府・YCC県民文化ホール

甲府青年会議所(甲府JCC、大島わかな理事長)は15日、甲府・YCC県民文化ホールで、第47回山の都親子ふれあい写生大会を開いた。バスとタクシーの車体に子どもたちが「夢」を描いた。

小学生ら約350人が参加し、駿台甲府高美術デザイン学科の生徒が協力。駿台甲府小の児童らが利用するスクールバス2台とタクシー3台に、ペイントマーカーを使って、保育士や薬剤師の絵など将来の夢を表現した。

「練習を頑張りたい」と話した。実際にバスを利用する同学科の生徒たちも取り組んだ。カブトムシを描いた駿台甲府高3年の角田響さんは「子どもの頃の夢は虫キングになることだった。今は美術系の大学への進学を真剣に考えている」と話した。夢が描かれたバスは17日から6月末まで、タクシーは16日から6月末まで運行される。

〈森航平〉

(2023年4月16日付 山梨日日新聞 16面)

【 記事を先生や家族に
読んでもらうか、
自分で読んだ後に、
答えてください 】

問1

山の都親子ふれあい写生大会で、小学生らは、バスとタクシーの車体に何を描きましたか。

.....

問2

バスとタクシーは、それぞれ何台使いましたか。

・バス台 ・タクシー台

問3

大沢さんと角田さんは、どんな絵を描きましたか。

・大沢さん ・角田さん